

豊かな青森を目指して、希望と信頼の政治を！

たなぶさだお プロフィール

昭和21年 八戸市石堂生まれ
 昭和37年 八戸市立下長中学校卒業
 東北電力学園(入社)
 八戸市立第一高等学校卒業
 (現:青森県立中央高校)
 昭和40年 東北電力株八戸火力発電所配属
 昭和58年 八戸市議会議員初当選
 (4期連続当選)
 平成10年 青森県議会議員補欠選挙当選
 (7期連続当選)
 平成26年 民主党青森県連代表就任
 令和3年 立憲民主党青森県連筆頭副代表就任

たなぶさだお 3つの取組

③ 青森県の基幹産業である農業・水産業の振興。

② 低廉・安定なエネルギーの確保

① 青森県を支え、雇用を支えている中小企業の活性化と、そこに働く人々の可処分所得の向上を目指すとともに、経済の好循環を期す。

昨今の異常な物価高騰は県民生活と中小企業の経営を直撃している。青森県は中小零細企業が多く、物価の転嫁もできず苦しい経営を強いられている。そこにも働いている人は多い。望むべくは働いている人々の賃金を上げなければならない。企業経営者であるが、今は実行するところが求められている。同時に、聞くだけではなく、地方の政治も同じである。私はその実現のために働きたい。

今年は政治の覚悟が問われる年!!



たなぶさだお

自民党公認

プロフィール▶

●1970年2月20日生まれ
(53歳)

●新井田保育園 / 新井田小学校
大館中学校 / 八戸南高校
日本大学
●平成7年八戸市議初当選
●平成15年青森県議初当選
■自由民主党八戸支部副支部長
■青森県自転車競技連盟副会長
■八戸東高校後援会理事長
■八戸南高校同窓会会長
■大館地区学校連携協議会会長
■大館中学校同窓会会長

山田さとる選挙事務所
031-0813 八戸市新井田字山道3-6
TEL.(25)6108

「私たちの八戸」のために皆さんの声を県政へ!

① 産業と雇用



- 中小企業への経営支援
- 若者の県内定着・還流の促進
- 漁業・水産業・畜産業の振興
- 消費額を高める観光の推進

② いのちと暮らし



- 結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる支援の充実
- 医療・福祉職の人材確保に向けた支援
- 交通渋滞の緩和及び事故予防に向けた信号機設置の推進
- 災害情報の共有化と早期避難意識の醸成
- 発災後の復旧・復興に向けた体制整備の充実

③ 教育と人づくり



- 県立高校の学校規模及び学級の適正配置の推進
- 私学振興及び私立高校生徒の世帯への経済負担軽減の推進
- 教職員の働き方改革の推進

④ 芸能・文化・スポーツと地域振興



- 文化・芸術を生かした地域経済の振興
- プロ野球1軍公式戦規格の県立球場構想の推進



おおさき光明 みつあき

自民党公認

八戸起点が青森県の未来を拓く
経済の加速と豊かさを実現する実行政策

みなさまの想いをつなぐ
青森県を創る

行政のデジタル化を強力に推進で
青森県の未来を切り拓くと
みなさまの想いをつなぐ
青森県を創る

あらゆる分野でDX推進で
仕事と生活の調和と質向上
デジタル社会への構造改革推進で
青森県の実現を目指す

持続可能な青森県を創る
防災・減災対策とインフラの老朽化対策の強化
地域共生社会の実現
全世代型社会保障の構築と

女性活躍の推進
人ややしく安心して暮らせる青森県を創る
活力ある青森県を創る

物価高の克服
活力ある青森県を創る
女性活躍の推進
人ややしく安心して暮らせる青森県を創る
活力ある青森県を創る



おおさき光明選挙事務所
〒031-0081 八戸市柏崎1丁目1-29
TEL:32-7171/FAX:32-7172

大崎光明 プロフィール

■昭和42年5月18日 生まれ(55歳)
 ■白菊(聖ウルスラ)幼稚園、城下小学校、第二中学校卒業
 ■八戸北高理数科(21回生)卒業 ■法政大学法学部卒業

■防衛庁技術研究本部(現:防衛装備庁) ■塩水港精糖(株)
 ■AIAU保険会社(現AIG損保) ■リムコ取締役
 ■参議院議員公設秘書を経て、令和元年初当選、1期目

プロフィール
昭和63年9月5日 八戸市生まれ(34歳)
学歴
□八戸市立長者小・中学校卒業
□青森県立八戸高等学校卒業
□信州大学教育学部卒業
経歴
□青森県公立高校教員(保健体育)
□青年海外協力隊出向(2018~2020派遣先:ジャマイカ)
□政治団体 青森未来世代会議 代表
□一般社団法人未来貢献塾GLI 代表理事
□一般社団法人スポーツアズライ八戸 代表理事
□総合型地域スポーツ・文化クラブ
デボルターレ八戸 クラブマネージャー
□青森県青年海外協力協会 事務局長
主な実績・活動
□東北大会優勝(スピードスケート)4回
□冬季国体入賞(スピードスケート)2回
□JICA海外協力隊(長期)体育隊員
□英検準1級

国民民主党推薦

かねはまあきら official▶



一緒に生きていこうよの青森で、八戸で。

03 かねはまあきらの政策実現

(1)意思決定の場に未来世代の声を届ける
 未来世代が世代の視点で政策づくり・政治活動を実践できる場を、政治団体「青森未来世代会議」の活動を通して提供します。そして、自身が県政の場で広く情報を公開し必要な政策提案を行います。
 (2)次世代に時代を先取りした教育活動を届ける
 ICT toolを最大限に活用し教育DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、教員の働き方改革の実現と児童生徒の個別最適な学習機会の提供に尽力します。
 (3)新たな生涯スポーツ・地域スポーツ環境を届ける
 「部活動の地域移行」という課題と向き合い、人生100年時代の新たなスポーツ実施環境の早急な構築に尽力します。
 (4)手厚い支援で、故郷で子育てできる安心を届ける
 「子育て・教育の無償化」により近づけられるよう、所得制限を撤廃した子育て・教育費用の無償サービスの拡充に尽力します。

是々 分断ではなくバランスを
協働で解決を

01 政治家を志した動機

今の子どもたちの多くの生きる2100年代に、青森県、八戸市は、どうなっているのでしょうか?
 社会の制度設計・組織構造・意思決定システムを変革させることができない「がんじがらめ」の今の日本社会、特に地方社会。その「構造的課題」により様々な場所で歪みが大きくなっています。
 僕は、八戸で、青森で生きていきたい。次の世代へ生きたいと思える故郷を引き継ぎたいと、行動する覚悟を決めました。
 青森は、八戸は、未来への希望に満ち溢れています。目の前の現実と真摯に向き合い、アップデートを仕掛けたいのです。
 02 今回の選挙で僕が目指している2つのこと
 ①名もなき僕のトップ当選
 僕はトップ当選を目指しています。名もなきチャレンジャーがトップ当選する八戸市。変革を期待できる希望が生まれませんか、今回の八戸市選挙区の立候補者の平均年齢は約63歳。意思決定の当事者組織に世代の偏りがあるという日本の政治課題が、青森県政の場でも起きています。多様性に欠けた偏りのある状況だと思います。
 ②未来を考える証としての投票率70%
 僕は今回の選挙における八戸市選挙区の投票率70%を目指しています。選挙は現行の民主主義システムにおける有権者の最大の意志反映の場です。
 誰めないで、逃げないで、僕らの未来。愛する次の世代の未来を。
 僕は闘います。青森、八戸の未来のために必要な政策を実行する、故郷の歴史の歴史になります。

#生きたい青森を繋ぐ

かねはまあきら 34才

夏坂 おさむ

夏坂おさむ略歴

昭和44年2月19日 八戸市生まれ
昭和56年 市立三条小学校卒業
昭和59年 市立三条中学校卒業
昭和62年 県立八戸西高校卒業
平成 3年 創価大学経済学部卒業
同年 積水ハウス(株)入社
平成19年 八戸市議会議員初当選
平成31年 八戸市議会議員4期目当選
八戸市議会元副議長
議会民生常任委員会委員
議会観光振興特別委員会委員
青森県防災士会八戸支部副支部長
東一番町内会顧問
党県本部幹事長



八戸から未来を拓く! 現場第一主義



皆さんの声が
実現しました

物価高騰から市民生活を守る

プレミアム率50%の
「八戸市プレミアム商品券」を実現

命を守る

ドクターヘリ2機体制を推進し、
八戸市民病院に配備

高齢者を大切に

認知症初期集中支援チームを設置



物価高から暮らしを守る公明党!

▶▶電気代・ガス代・ガソリン代の負担軽減を実現!◀◀

公明党は物価高騰対策に全力で取り組んでいます。具体的には、ガソリン代は1ヶ月当たり160円程度、1月から9月使用分の電気代は月2,800円、都市ガス代は月900円の負担軽減に。

夏坂 おさむ

公明党

子ども・人権・平和をまもる “保健室の先生”を県政へ 八戸から 日本共産党の 女性県議を

選挙事務所

八戸市類家4丁目17-1

電話0178-44-2154

大軍拡・大増税ストップ!

田端みゆきの 子どもたちを戦場に送らない。
原点・決意
「敵基地攻撃能力」「軍事費43兆円」…子どもたちの命と未来を奪う「戦争する国づくり」にストップをかけます。憲法9条をまもり、軍事費のための大増税や社会保障・雇用・農漁業予算の切り捨てに反対する運動の先頭に立ちます。平和の願いを私・田端みゆきに託してください。



松田勝県議とバトンタッチ

党派をこえて
田端みゆきさんを送り出してください。
応援します ●竹本 照彦(医師)
●松田 とみ(民謡歌手)

田端みゆき略歴: 1957年八戸市白銀町生まれ。八戸東高校卒・弘前大学養護教諭養成所卒。八戸市内小中学校(町畑小・明治中・湊中・白銀中・駿中)で39年間、養護教諭。新井田在住。党三八地区子ども福事相談室長。夫は市議の田端文明。

子育て支援の充実

安心の医療・福祉

雇用・地域の活性化

気候危機の打開へ

ジェンダー平等

私は「保健室」を通して、子どもたちの話を聞き、心と健康にかかわりあつてきました。必死に働き子育てる親の苦労や生きづらさを抱える子どもたちの姿を見てきました。勝ち組・負け組・差別・選別ではなく、誰もが尊重される社会をめざします。

■子ども医療費の無料化拡充、全県で学校給食無償化へ県予算の1%・70億円を子育て支援へ。■子どもの国保均等割の廃止。■生理用品を学校のトイレに。

■コロナ対策の後退許さず充実。■補聴器購入に助成を。■国保・介護の負担軽減へ。■ケア労働を支える。

■消費税減税。インボイスの中止。■食料自給率の向上、農林水産業の支援を。■学校の先生を大幅に増やす。

■環境破壊の巨大風力発電計画の中止。■原発・核燃の中止。青森県を核の最終処分地にしない条例を。

■男女の賃金格差をなくす。■あらゆる暴力の根絶を。

JCP 検索



田端 みゆき

日本共産党

しみず悦郎プロフィール

【略歴】

昭和24年5月30日生まれ
青森県立八戸高校卒業
国学院大学法学部卒業
元首相 小泉純一郎氏 秘書
八戸市議会議員 3期
青森県議会議員 6期
自民党青森県連 幹事長
自民党青森県連合
八戸市支部 支部長

【趣味】

読書・スポーツ

【特技】

レスリング・ソフトボール

えつろう しみず悦郎の八戸創造プラン

自由民主党公認

教育

教育再生とスポーツ振興

産業

地場産業の強化と中小企業の安定化

生活

安心・安全な暮らしの構築

高齢化社会が加速している現状において、安心して生活できる環境が急務となっています。そのため福祉の充実を図り、地域住民の互助精神で支え合う地域福祉の実現を目指します。また、全県的な医師不足の解消に全力で取り組み、安心できる医療・福祉を目指します。



しみず 悅郎

えつろう

田中みつるは、こんな人。



[所属団体]

城下山車組 親方
八戸水泳協会 会長
八戸ライオンズクラブ
青少年奉仕委員会委員長
八戸中央倫理法人会 会員

[年齢]

54才

[座右の銘]

敬天愛人(西郷隆盛の言葉より)

八戸第二中学校卒業
八戸北高等学校理数科卒業(22回生・生徒会長)
元八戸市議会議員
青森県議会議員(2015年4月から)現在2期目

田中みつる事務所

〒031-0072 八戸市城下3-1-43
TEL.0178-44-5432
FAX.0178-44-5433



軽いフットワークで、
県民の皆さんのために
まじめに一生懸命働きます!

2人に1人が「がん」になる時代。早期発見・早期治療のできる 県立がんセンター設立

- ◎本八駅前道路開通
- ◎城下2丁目市道信号機設置決定
- ◎発熱外来の設置
- ◎新型コロナワクチンの広域大規模接種会場の設置

実績
田
中
み
つ
る
で
す
の

- ◎扶養「130万円の壁」撤廃に向けた取り組み
- ◎水素エネルギー基地の青森県誘致に向けて議会で訴える!

実績
No.1!!



田中 みつる

立憲民主党公認

輝く笑顔輝く青森のために 私が目指す青森県

プロフィール

昭和38年 9月22日生まれ(59才)
昭和51年 八戸市立旭ヶ丘小学校卒業
昭和54年 八戸市立大館中学校卒業
昭和57年 青森県立八戸東高等学校卒業
昭和59年 東京スクールオブビジネス卒業
平成22年 ホテルJALシティ八戸 総支配人
平成25年 八戸グランドホテル 総支配人
平成27年 青森県公安委員会 委員長

現職
■マナー研修会社代表
■八戸国際交流協会 副会長
■八戸商工会議所女性会 副会長

たかはた のりこ
高畠紀子

選挙事務所
〒031-0001 八戸市類家字堤田26-1

命と健康を守る

短命県返上のためにも、まずは心身が健康でなければなりません。予防医学、未病に重点をおき、特に女性のライフステージに合わせた健康増進の提言も進めて参ります。

県民の命を守るために、全力で取り組みます。

地域産業を守る

青年会議所や商工会議所の活動で、地域経渃について語り合い、私自身も地域の観光資源の発信に携わってきました。観光産業は地方経渃を活性化し、豊かな自然や食、文化伝統を守ることにも繋がります。また、アフターコロナの雇用創出にも取り組みます。

孤独・孤立を守る

孤立に陥っている方々の実態を把握し、地域住民、行政、関係機関との連携を強化し必要な支援に努めます。少子高齢化社会の中で、今の制度や支援では支えきれていない課題を整理し、支援が行き届くよう取り組みます。

安全安心を守る

県公安委員長を務め、住民の安心安全を守る大切な大きさを痛感いたしました。犯罪は、家庭環境や教育、生活困窮や社会の中での孤立など様々な背景が絡んでいます。児童虐待、DVをはじめ、犯罪を未然に防ぎます。

県民の命を守るために、全力で取り組みます。



立憲民主党 高畠のりこ

若い力で青森県の未来を切り拓く

進化した
攻めの農林水産業を推進
水産振興及び、農福連携や農業の
6次産業化
ITスマート農業の導入による農
林水産業のさらなる効率化
つなぐ観光資源の開発

創出や強化を図る
国公立大学を誘致し連携事業の
提供
都会や地方という枠組みに
捉われず、魅力ある地域づくり
学歴や年齢を問わずにリスクリソ
ース支援を行い、学び直しの機会を
多様な働き方やライフスタイル
に対応した移住促進で交流人口
の増加

八戸市の玄関口である
八戸駅周辺地域を青森県の玄関口へ
新幹線開業20周年を迎えた青森
インバウンド(地元受け入れ)対
策や、ノーマライゼーション(多
様性に対するデジタル活用

観光拠点の推進
医療情報の推進
ICTの活用で高齢者の見守り
病院の整備
体制の拡充

全ての世代が健康で
希望に満ちた社会を実現
「子育て世代、働く世代への支援
として、延長保育、学童保育、病
児保育の拡充
高齢者の生きがいや健康増進に
向けたヘルスリテラシー(健康・
医療情報の推進
世代間格差を埋める自治体DX



自民党 工藤悠平 43才

工藤悠平選挙事務所
〒039-1102 八戸市一番町2-1-1
☎70-3607

プロフィール/昭和54年6月9日生(43才)
■西園小学校卒業 ■八戸西高等学校卒業
■三条中学校卒業 ■駒沢大学入学

■八戸市議会副議長
■八戸市議会議員(4期)
■八戸市議会運営委員会委員長
■八戸市議会改革推進委員会委員長
■自民党八戸市支部 広報部長
■華屋台運営委員会委員長

青森県議会議員一般選挙



**投票日 令和5年
4月9日**

**投票時間
午前7時～午後8時**

ただし、一部の投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

投票の方法

投票用紙には、候補者の氏名を記入してください。

期日前投票

県選挙管理委員会
特設ホームページはこちら



**4月1日(土)～4月8日(土)
午前8時30分～午後8時**

期日前投票所の一覧を県選挙管理委員会ホームページに掲載しています。一部の投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます。

詳しくは、青森県選挙管理委員会ホームページでご確認いただくか、お住いの市町村選挙管理委員会にお問合せください。

特例郵便等投票のご案内

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/senkan/tokureiyubin.html>



各投票所では、基本的な感染症対策を実施しています。

青森県議会議員一般選挙

投票日 令和5年
4月9日(日)

投票時間
午前7時～午後8時



ただし、一部の投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

投票の方法

投票用紙には、候補者の氏名を記入してください。

期日前投票

4月1日(土)～4月8日(土)
午前8時30分～午後8時



県選挙管理委員会
特設ホームページはこちら



期日前投票所の一覧を県選挙管理委員会ホームページに掲載しています。一部の投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。



えんぶりめいすいくん



縄文めいすいくん



燕嶋ウミネコめいすいくん

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます。

詳しくは、青森県選挙管理委員会ホームページでご確認いただくか、お住いの市町村選挙管理委員会にお問合せください。

特例郵便等投票のご案内

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/senkan/tokureiyuubin.html>

各投票所では、基本的な感染症対策を実施しています。